

# 「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。

生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはあります。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

## ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

### ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

#### ●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立します。

#### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

#### ●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

#### ●旅行代金に含まれるもの

(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

①運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)

②送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金

③宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋2名で宿泊した場合を基準にします。)

④食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金

⑤添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用

⑥観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等

⑦航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金

⑧団体活動時の必要な心配付け

⑨旅行日程中の海外の空港税、同様に利用料、同空港利用料

⑩その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの

(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくとも払戻しの対象外となります。

#### ●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

(1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)

(2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

(3)渡航手続関係費用(旅券印紙代・検査料・予防接種料金・渡航手続代行料金)

(4)お一人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」

(5)日本国外の空港施設使用料、国際観光旅客税

(6)港湾利用料、政府関連諸税等

(7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

#### ●お部屋について

(1)部屋割引は、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスト付き客室をご用意するよう努めていますが、各

旅行企画・実施 ワールド航空サービス

TEL : 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリニビル 4階 TEL 100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

TEL : 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 TEL 530-0001 総合旅行業務取扱管理者 永島 貴宣

TEL : 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 TEL 460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁登録旅行業者201号

WEBもどうぞ ワールド航空 検索 <https://www.wastours.jp>

営業時間／月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

□ 東京支店 TEL : 092-473-0111 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多駅ビル2階 TEL 812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 艾子

□ 大阪支店 TEL : 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 TEL 060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 札幌支店 TEL : 0466-27-2111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アーバンビル 3階 TEL 251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アーバンビル 3階 TEL 251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之



千年帝国の古都に漂う栄華と  
ヨーロッパの原風景。  
珠玉の東欧。

東欧の真珠、ブダペスト(イメージ)

- ① チェコ・モラヴィア地方と世界遺産の美都プラハの旅
- ② バラ祭りも楽しむルーマニアとブルガリアの旅
- ③ グダニスクからクラコフへ  
ポーランドの美しき街々と世界遺産の旅
- ④ ハプスブルクの美しい道 ハンガリー中世街道を辿る旅
- ⑤ カルパチア山麓の古都とルーマニア郷愁の旅

# ムハの傑作『スラヴ叙事詩』全20点を鑑賞 チェコ・モラヴィア地方と 世界遺産の美都プラハの旅 10日間



モルダウ（ヴルタヴァ）川の流れとともに時を刻んできた世界遺産の古都プラハ

## ここに注目。旅のポイント

### ムハ(ミュシャ)の大作『スラヴ叙事詩』

#### 全20点を鑑賞

チェコを代表する画家アルフォンス・ムハが約18年をかけて取り組んだ大作『スラヴ叙事詩』。スラブ民族の苦しみや希望、そしてムハの情熱が全身に伝わってくるようです。最大6×8メートルという巨大な絵画を一箇所で鑑賞できる理想的な条件が整うモラフスキー・クルムロフ城ですが、プラハへの作品移設が決まり、静かにゆっくり絵画に向き合えるの

は2026年末まで残りわずかの期間。ムハの出身地に近いこの地での鑑賞の機会をどうぞお見逃しなく。



丘陵地帯に佇む「モラヴィアの宝石」ミクロフに連泊し訪れます。移動の際にはご覧のよう牧歌的な風景を楽しめます(イメージ)



鑑賞している人の大きさと比べて、圧倒的なスケールがお分かりいただけたでしょうか(添乗員撮影)

## 世界遺産の町

### チェスキー・クルムロフの旧市街に連泊

モルダウ川が湾曲する町チェスキー・クルムロフは、中世の時代から時が止まったかのような美しい町です。通常、近郊の町に宿泊して日帰りで訪れることが多いですが、スマーナの『わが祖国』にも謳われているこの地を駆け足で巡るにはあまりにもったいないことです。ホテルは旧市街にご用意しておりますので、クルムロフ城の塔の上から町を

眺めたり、モルダウ川沿いのカフェでのんびりしたりと、時間に追われることなくお過ごしください。



中世の町チェスキー・クルムロフでゆっくりと過ごします(イメージ)

## ツアープランナーより

オーストリアやハンガリーと併せて、プラハに立ち寄った方は多くいらっしゃるかも知れません。この旅では、百塔の古都プラハだけではなく、各地に点在する世界遺産や魅力的な田舎町に焦点を当て、チェコ1カ国を連泊しながらじっくりと訪ねます。なかでも、風光明媚な田園風景が広がるチェコの東部モラヴィア地方は是非訪ねていただきたい地域で、牧歌的で心温まる田舎の景色は、中世の街並みだけではないチェコの魅力を伝えています。その風景の中に佇むモラフスキー・クルムロフ城では、この場所での展示も残りわずかと迫るムハの傑作『スラヴ叙事詩』全20点の鑑賞もお楽しみください。中世の町チェスキー・クルムロフの旧市街にも連泊し、朝夕の静かな時間を満喫します。



プラハ城に近い閑静なマラー・ストラナ地区と  
旧市街広場を中心とする賑やかなプラハ  
カレル橋で繋がった2つの地区を2日間かけて見学  
モルダウ川東岸のプラハ旧市街地区が12世紀以降に築かれたのに対し、西岸のマラー・ストラナ地区は8世紀には既に市場が開かれていた歴史の古い地区です。プラハ城の発展とともに城下町として栄えたこの地区は、賑やかな旧市街に比べて見逃されがちですが、モーツアルトの追悼式が執り行われた教会など、実は見どころもございます。モ

ルダウ川が分かつプラハ城地区、

旧市街地区を2日に分けてそれぞれじっくりとご案内します。



歴史を感じるマラー・ストラナ地区



ヤン・フスの像を中心に佇む旧市街広場



## 「モラヴィアの妖精」と称えられるテルチ

左右にずらりと並ぶ家並みがかわいらしさのテルチの町を訪れます。それぞれの家主がその個性をファサードに表現し、彩り、細工など色々で、見上げながら何気なく歩くだけでも時間が忘れてしまうような趣ある町です。



パステルカラーの家並みがかわいらしさのテルチ

## 世界遺産・ホラショヴィツェ歴史地区を散策

南ボヘミア地方特有のバロック様式の家々が並ぶホラショヴィツェは、箱庭のようなチェスキー・クルムロフとは趣の異なる雰囲気を持つ中世の村です。家ごとに工夫を凝らした装飾が見られる世界遺産の歴史地区を散策します。



似ているけれど一つ一つ違う、家ごとの装飾を見るのが面白い

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエアー、LOT ポーランド航空、日本航空  
ツアーコード：EE175T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・10日間】 5月15日(木), 6月5日(木), 9月30日(火)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,178,000
(お一人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間： 【エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空利用の場合】 東京～中東主要都市～ウィーン／プラハ～中東主要都市～東京区間に適用		
【上記以外の航空会社利用の場合】日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000 : 10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 ..... ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 ..... ¥10,000	但し荷物条件がございますので各支店へお問い合わせください
----------	--	------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:30発→	夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。 <b>(機中泊)</b> □□機	
2	ドバイ04:50着 ドバイ08:55発→ ウィーン12:55着 ミクロフ15:30着	航空機を乗り換え、ウィーンへ。 着後、ミクロフへ向かいます。	
3	ミクロフ (モラフスキー・クルムロフ「スラヴ叙事詩」、クロミュニエジーシュ)	午前、ムハの出身地に近いモラフスキー・クルムロフへ。●城にてムハの傑作『スラヴ叙事詩』全20点をご覧いただきます。ここでご覧いただけるのも残りあと僅かです。 その後、クロミュニエジーシュへ。着後、 <b>クロミュニエジーシュの●大司教の城とパロック様式の●庭園</b> へご案内します。 <b>(ミクロフ泊)</b> 朝■夕	
4	ミクロフ08:00発→ トルセビーチ テルチ チェスキー・クルムロフ 17:00着	午前、トルセビーチへ。 ●ユダヤ人地区と●聖プロコピウス教会をご案内し、モラビアの妖精と称される城下町テルチへ。 午後、テルチの觀光。 ●テルチ城とルネッサンス様式の家屋に囲まれた旧市街広場、テルチ歴史地区を見学します。その後、チェスキー・クルムロフへ。 <b>[2連泊](チェスキー・クルムロフ泊)</b> 朝■夕	
5	チェスキー・クルムロフ	朝、静かな時間帯の <b>チェスキー・クルムロフ旧市街の散策</b> へ。 午前、チェスキー・クルムロフの散策。旧市街をゆっくりと歩きます。 午後、自由行動。 夜、ライトアップされた城をご覧いただきます。 <b>(チェスキー・クルムロフ泊)</b> 朝□夕	
6	チェスキー・クルムロフ 11:00発→ ホラショヴィツェ プラハ18:00着	午前、● <b>チェスキー・クルムロフ城</b> (注1)を見学した後、バスにて <b>中世の村ホラショヴィツェ</b> へ。 午後、旅の終着点、美都プラハへ。ご宿泊は、ヴァーツラフ広場に近いホテルです。 <b>[3連泊](プラハ)</b> 朝■夕	
7	プラハ	午前、ミニバンを利用し、マラー・ストラナ地区の散策。 ●ヤンスキー通りやモーツアルトの追悼式が行われた●聖ミクラーシュ教会へ。 その後、 <b>プラハ城地区</b> へ。●黄金の小路や●聖ヴィート大聖堂にご案内します。 午後、自由行動。 <b>(プラハ泊)</b> 朝■夕	
8	プラハ	午前、○ <b>旧市街広場</b> から王の道を歩き○カレル橋へ。旧市街の散策をお楽しみください。 午後、自由行動。 <b>(プラハ泊)</b> 朝□夕	
9	プラハ16:10発→ ドバイ23:55着→ 成田空港17:35着	午前、● <b>ストラホフ修道院</b> の見学へ。(注2) 午後、プラハ空港へ。 夜、航空機にて、ドバイへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 <b>(機中泊)</b> 朝■機	
10	ドバイ02:40発→ 成田空港17:35着	夜、成田空港に到着後、解散。 <b>機</b>	

\*日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便、または他の航空会社を利用する場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1) 9/30発ではチェスキー・クルムロフ城の見学は、5日目の午前にご案内します。  
(注2) 利用航空会社によっては発着時刻が異なるため、ストラホフ修道院は、7日目または8日にご案内する場合がございます。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食6回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■海外旅行保険に関する注意事項：チェコでは滞在中をカバーする海外旅行保険の加入証明書(英文)が必要となります。(治療・傷害・死亡の各項目において3万ユーロ以上の補償があるもの)

## ご宿泊ホテル

- ミクロフ：ホテル・ガラント  
※シャワーのみの客室となります。
- チェスキー・クルムロフ：ホテルドヴォジャーカ(5/15発)、ホテル・ペルビュー(6/5発、9/30発)  
いずれも町の散策に便利な旧市街に位置するホテルです。  
※シャワーのみの客室となります。
- プラハ：グラニディウム  
ヴァーツラフ広場の近くに位置するホテル。同じ道沿いにはムハ美術館もあり、旧市街広場まで徒歩約15分です。

\*バス搭乗料付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

# ヨーロッパの原風景に出会えるトランシルバニア地方 バラ祭りも楽しむ ブルガリアとルーマニアの旅 11日間



可愛いらしい子ども達も参加するカルロヴォのバラ祭り（イメージ）

## ここに注目。旅のポイント

### 「バラの女王」ダマスク・ローズの産地カルロヴォ村にて バラ祭りをじっくり楽しむ

ブルガリアで最も有名なバラ祭りはカザンラクで開催されるものですが、こちらはブルガリア最大級のもので、多くの人々で賑わいます。しかし、当社では「祭りはただ見るだけでなく地元の人々と触れ合ってこそ楽しめるもの」と考え、ダマスク・ローズの産地として知られるカルロヴォ村のバラ祭りを選び、皆様にご覧いただきます。バラ摘み

体験や可愛らしい少女たちとの記念撮影など、思い出に残るプログラムをご用意しております。



カルロヴォは世界一香りが良いといわれるダマスク・ローズの産地です



バラ畑でバラ摘みを体験

### トランシルバニア地方の個性的な町や見どころを巡ります

カルパチア山脈に囲まれたトランシルバニア地方には、ドイツ人が入植していたこともあり、その景観は他の東欧の町々とは大きく異なります。ヨーロッパ中世の物語に迷い込んだかのような町並みが残るシギショアラでは14世紀の時計塔や丘の上の教会などを見学しながらの散策にご案内します。また、ドラキュ



中世の町並みが今なお残るシギショアラ（イメージ）



ドラキュラ城のモデルになったブラン城（イメージ）

ラのモデルとなった15世紀に実在したヴラド・ツェペシュ公ゆかりのブラン城、世界遺産のプレジュメールの要塞教会を訪ねます。

### ドラキュラの生家で味わう名物メニュー

プラム・ストーカーの小説『吸血鬼ドラキュラ』のモデルとなっているワラキア王ヴラド・ツェペシュは、15世紀に実在した人物で、オスマン帝国のメフメト2世の兵を撤退させワラキアを守ったことから、ルーマニアでは英雄とされています。現在、シギショアラにある彼の生家は「ドラキュラの家」という名前のレストランに。ツアーやランチタイムに訪問し、ドラキュラにちなんだメニューをご賞味いただけます。



「ドラキュラの心臓」（パブリカの肉詰め）添乗員撮影



地元の人々は民族衣装を纏い、笑顔に溢れています（イメージ）

### ツアープランナーより

ヨーロッパの原風景ともいべき素朴さが残る2カ国、ルーマニアとブルガリアをブルガリアのバラ祭りの時期に11日間かけて巡ります。両国の魅力をしっかりとご案内するため、4カ所において2連泊としました。リラの僧院やバチコヴォ修道院に代表される正教会の芸術やプロブディフやベリコ・タルノボなどの古都風情、古くからの民家が残る村々など、素朴ながらも変化に富んだ見どころを紹介します。また、弊社のブルガリアのバラ祭りは観光色の強い大きな町ではなく、地元の方が本来のお祭りの雰囲気を楽しむカルロヴォ村にご案内します。花摘みを終えた収穫祭に沸く地元の方々の笑顔に触れ、村人と心通う交流をお楽しみください。



城壁や王宮跡が残るベリコ・タルノボのツアラベツの丘（イメージ）

## 古都ベリコ・タルノボの職人街と オスマン帝国時代の面影残るアルバナシ村も訪問

ベリコ・タルノボは12～14世紀に「第二次ブルガリア帝国」の都が置かれた町であり、当時の王宮や城壁がツアラベツの丘に残されています。旧市街の中心には数百年続く職人街チャルシュがあり、いまでも小さな工房で陶器や金属細工、お菓子作りなどが行われています。また、近郊のオスマン帝国時代の家並みが数多く残るアルバナシ村を訪



©Maria Renée Battle Castillo  
ベリコ・タルノボの旧市街



壁面に埋め尽くす色鮮やかなリラの僧院のフレスコ画

## リラの僧院をじっくり訪問 外壁に残る見事な壁画を満喫

リラの僧院は、500年間に及んだオスマン帝国の支配下においても伝統と文化が守り抜かれた場所です。僧院の内部だけではなく、外壁にも見る者を圧倒する色鮮やかなフレスコ画が残っています。



壁面に埋め尽くす色鮮やかなリラの僧院のフレスコ画

## 「ヨーロッパの美しい村30選」

### 田舎情緒溢れるコプリフュティツア村

コプリフュティツア村は、19世紀に交通の要所として発展した商人の村。同時期に盛り上がりを見せていたブルガリア民族復興の影響を受け、貴族たちによって民族復興様式と呼ばれる豪邸が次々に建てられました。素朴な町に洗練された豪邸が並ぶコプリフュティツア村は、のちにブルガリア初の美術館都市を宣言することになります。



コプリフュティツア村の伝統的な家屋  
©Christine und Hagen Graf



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、日本航空 集合・日数・出発日		旅行代金
【羽田または成田空港集合・11日間】 5月27日(火)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,178,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥90,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：○ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空利用の場合：東京～中近東主要都市～ソフィア／ブカレスト～中近東主要都市～東京間に適用 ○上記以外の航空会社：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途日安：¥74,500：11月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し備条件がございますので各支店へお問い合わせください
----------	--	-----------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港 21:55発→ イスタンブール 05:10着 07:15発→ ソフィア 08:30着	夜、羽田空港より航空機にてイスタンブールへ。 （機中泊）□□機	
2	イスタンブール ソフィア	航空機を乗り換え、ブルガリアの首都ソフィアへ。 着後、ソフィアの観光。●アレクサンダル・ネフスキ寺院や7世紀からの歴史を持つ●聖ソフィア教会を訪れます。 午後、ホテルにチェックイン。 （ソフィア泊）機宿夕	
3	ソフィア リラの僧院、ボヤナ教会	午前、●リラの僧院を見学します。 午後、ソフィア郊外のヴィトシャ山麓にある●ボヤナ教会を訪れます。13世紀半ばに描かれたフレスコ画は必見です。また、●国立歴史博物館も見学します。 （ソフィア泊）朝宿夕	
4	ソフィア コプリフュティツア ヒサール	午前、バスにて村全体が美術館のようなコプリフュティツア村へ。着後、村の散策に加え、ヨーグルト作りもご覧いただけます。 夕刻、ヒサールへ。 （2連泊）（ヒサール泊）朝宿夕	
5	ヒサール カルロヴォ村のバラ祭り、カザンラク	午前、バラ祭りでぎわうカルロヴォ村へ。バラ農園を訪れてバラ摘みを体験します。 その後、カザンラクへ。●トラキア人の墓（レプリカ）を見学します。 （ヒサール泊）朝宿夕	
6	ヒサール プロブディフ ベリコ・タルノボ	午前、バスにて古い歴史を持つプロブディフへ。途中、●バチコヴォ修道院へ。ブルガリアではリラの僧院と双璧を成す歴史ある僧院として知られます。 プロブディフ着後、旧市街の観光。●古代ローマの円形劇場、●民族博物館を見学します。その後、ベリコ・タルノボへ。 （2連泊）（ベリコ・タルノボ泊）朝宿夕	
7	ベリコ・タルノボ アルバナシ村	午前、ベリコ・タルノボの散策。ツアラベツの丘からの眺めを楽しんだ後、旧市街の職人通りを散策します。 午後、古くからの民家が数多く残るアルバナシ村を訪れます。教会でのミニコンサートをご用意しました。（注） （ベリコ・タルノボ泊）朝宿夕	
8	ベリコ・タルノボ 08:00発→ ブカレスト ブラショフ 18:30着	午前、国境であるドナウ川を渡りルーマニアに入国し、ブカレストへ向かいます。 ブカレスト着後、簡単な市内散策をご案内します。 その後、ブラショフへ。 （2連泊）（ブラショフ泊）朝宿夕	
9	ブラショフ シギショアラ	午前、●プレジュメールの要塞教会を見学します。 午後、ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュの生誕地シギショアラの観光。○時計塔、○丘の上の教会へご案内します。 昼食は「ドラキュラの生家」にて、ドラキュラに因んだ名物メニューをお召し上がりください。 夕刻、ブラショフの●黒の教会を見学します。 （ブラショフ泊）朝宿夕	
10	ブラショフ 08:30発→ ブラン城、シナイヤ ブカレスト 21:40発→ イスタンブール 23:10着	午前、ドラキュラ城のモデルになった●ブラン城を見学します。 午後、シナイヤへ。●シナイヤ僧院を訪れます。その後、ブカレスト空港へ。 夜、航空機にてイスタンブールへ。 （機中泊）朝宿□	
11	イスタンブール 02:00発→ 羽田空港 19:20着	航空機を乗り換え、帰國の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。 機機□	

※日程表の時刻は、羽田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。ターキッシュエアラインズの成田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

（注）急な宗教行事等によりご案内できない場合もございます。予めご了承ください。

### ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

### ご宿泊ホテル

- ソフィア：ホテル・アネル
- ヒサール：ホテル・ヒサール
- ベリコ・タルノボ：ヤントラ・グランド・ホテル
- ブラショフ：コスマ・ブラショフ・ホテル

※バス停付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーワーのみの客室」増加により、シャワーワーのみとなる場合がございます。

# 全て連泊でゆったり周遊 グダニスクからクラコフへ ポーランドの美しき街々と世界遺産の旅 10日間



戦災から見事に復興を遂げたワルシャワ旧市街

## ここに注目。旅のポイント

### 蘇った古都ワルシャワでは 歴史地区の散策とショパンの足跡を訪ねます

ワルシャワの街は一国の首都でありながら見どころは中心部に集まっています。徒歩でも十分に楽しむことができます。戦前は「北のパリ」と称された美しい街も、第二次世界大戦による戦災で破壊されました。戦後、ワルシャワを愛する市民の手によって忠実に復元され往年の美しさを完全に取り戻し、今日に至ります。世界文化遺産に登録された美都の散

策と、聖十字架教会、ショパン博物館など、ショパンゆかりの地もご紹介します。



ワジェンキ公園のショパンの像



聖十字架教会の柱には文字通りショパンの魂(心臓)が納められています

### ショパンを生んだポーランド 2つのコンサートを楽しみます

「ピアノの詩人」ショパンが生まれたワルシャワ近郊の街、ジェラゾヴァ・ヴォラ。当時の生活様式に触れられる生家の周りは美しい公園として整備されており、小川の流れにしだれ柳の枝葉が垂れ落ちる様は実に風情があります。通常の観光に加え、ピアノコンサートをお楽しみいただけます。また、ハンザ同盟の港町グダニスクにあるオリーヴァ教会でも、

7000本以上のパイプを持つオルガンの美しい音色に耳を傾け、ポーランドの旅を彩ります。



ジェラゾヴァ・ヴォラにあるショパンの生家



ハンザ都市屈指の美都グダニスク(イメージ)



## ツアープランナーより

歴史的に見るとポーランドはロシアやドイツといった強国に挟まれていたことから苦難の連続でした。社会主義体制崩壊後、経済もようやく軌道に乗り、今まさにその豊かさを享受しようとしています。一度この国を旅してみると、その歴史の奥深さに驚かされます。中世の輝かしい歴史の舞台となったクラコフやグダニスク、そしてワルシャワなどの古都や、スケールに圧倒される「ヴィエリチカ岩塩坑」など、見どころが実際に豊富です。すべて連泊の日程でじっくりとご覧ください。のんびりとしたエルブロング運河クルーズや鉄道の旅を組み込み、ショパンの生家ではピアノコンサート、グダニスクではパイプオルガンコンサートをお楽しみいただくなど、変化を持たせたこだわりの旅です。

## 中世の街並みが残る古都クラコフでは 旧市街の中心に3連泊

文化芸術の中心地として長らくこの国を支えてきた南の古都クラコフ。ポーランド国内の多くの街が第二次世界大戦の戦災に見舞われたなか、奇跡的に戦火を免れたため、中世の美しい街並みが残されています。欧洲でも最大級といわれる広場や、交易の中心地であった織物会館などが世界遺産にも登録されています。クラコフでは旧市街の中心、中央広場まで徒歩1分の好立地なホテルで

3連泊し、時間によって移り変わる街の表情を存分に味わっていただけます。



ヴァヴェル城(イメージ) ©Pawel Pacholec



戦火を免れたクラコフの街並み

## フラワー・ペイントで彩られた村ザリピエ

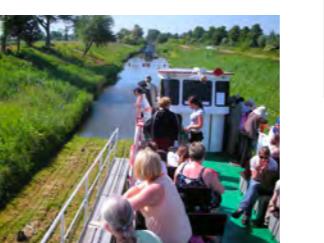
伝統的な田舎町の風景が広がるザリピエ村。19世紀頃、ストーブや暖炉によるすす汚れを綺麗にするために始まった花柄のペイントは家の 中だけにとどまらず、外壁や教会にまで施され、絵本の世界のようです。



花柄のペイントが可愛らしい村(イメージ)

## 牧歌的な風景を珍しい体験とともに楽しむエルブロング運河

19世紀半ばに主に農作物の運搬用に創設されたエルブロング運河。全行程80キロを移動する低速の運河クルーズの一部に乗船します。途中、湖から上がり、船を台車に乗せてレールの上を走って陸路を移動する珍しい体験もお楽しみください。



エルブロング運河クルーズ(イメージ)

## 塩の芸術で飾られた祈りの洞窟ヴィエリチカ

王都クラコフ繁栄の源となったヴィエリチカの岩塩坑。1,000年前に発見され、国の財源の3分の1を支えていたというから驚きです。地下101メートルの礼拝堂内にある、坑夫たちが岩塩を掘って作ったシャンデリアや「最後の晩餐」のレリーフは必見です。



ヴィエリチカ岩塩坑の礼拝堂

利用予定航空会社: LOT ポーランド航空、フィンエアー、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、日本航空  
ツアーコード: EE006T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田または羽田空港集合・10日間】 6月4日(水)、18日(水)	エコノミークラス利用 ¥645,000 ビジネスクラス利用 ¥1,225,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります) ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間にのみ適用 燃油サーチャージ別途自安: ¥75,200: 11月1日現在	
地方発着追加代金 大阪・名古屋～東京 片道 ..... ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 ..... ¥10,000	各支店へお問い合わせください

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:35発→ ワルシャワ06:00着 ワルシャワ07:10発 + グダニスク08:10着	夜、成田空港より、航空機にてワルシャワへ。(機中泊) □□機 航空機を乗り換え、グダニスクへ。 着後、グダニスク近郊の観光。■●マルボルク城を見学。 また、●オリーヴァ教会にて「世界で最も美しい音色のオルガン」と呼ばれたこともあるオルガンコンサートをお楽しみいただけます。(注1) 午後、ホテルにチェックイン。【2連泊】(グダニスク泊) 機昼夕	
2	グダニスク	午前、ハンザ同盟で栄えた中世都市グダニスクの徒歩散策。○聖マリア教会、○金の門、○ドゥーゴ広場などへご案内します。 午後、自由行動。	(グダニスク泊) 朝夕夕
3	グダニスク	午前、ハンザ同盟で栄えた中世都市グダニスクの徒歩散策。○聖マリア教会、○金の門、○ドゥーゴ広場などへご案内します。 午後、自由行動。	(グダニスク泊) 朝夕夕
4	グダニスク08:00発➡ (運河クルーズ) ワルシャワ18:00着	午前、ワルシャワへ向かいます。 途中、エルブロング運河クルーズにご案内します。 夕刻、ワルシャワに到着。【2連泊】(ワルシャワ泊) 朝夕夕	
5	ワルシャワ (ジェラゾヴァ・ヴォラ) (ショパンの史跡巡り)	午前、ジェラゾヴァ・ヴォラを訪ね、●ショパンの生家や、彼が洗礼を受けた●ロフ教会を訪れます。ショパンの楽曲のピアノコンサートをお楽しみください。 午後、■ワルシャワ歴史地区とその周辺に残るショパンゆかりの地を巡ります。祖国を離れるまで過ごした家や、心臓が収められる●聖十字架教会、●ショパン博物館、○ワジェンキ公園にご案内します。(ワルシャワ泊) 朝夕夕	
6	ワルシャワ08:40発 クラコフ11:05着 (ヴィエリチカ岩塩坑)	午前、ワルシャワより列車にてクラコフへ。(注2) 着後、■●ヴィエリチカ岩塩坑へご案内します。 夕刻、ホテルにチェックイン。【3連泊】(クラコフ泊) 朝夕夕	
7	クラコフ	午前、ダ・ヴィンチ作「白テントを抱く貴婦人」を収める●美術館にて絵画鑑賞をお楽しみください。(注3) その後、クラコフ旧市街へ。 午後、○ユダヤ人地区や●ヴァヴェル城にご案内します。(クラコフ泊) 朝夕夕	
8	クラコフ (アウシュビッツ)	終日、●オシフィエンチム(アウシュビッツ)強制収容所と、第2収容所であるビルケナウへご案内します。(注4) (クラコフ泊) 朝夕夕	
9	クラコフ (リブニツア・ムロヴァナ) (ザリピエ村) クラコフ18:25発 ワルシャワ19:15着 ワルシャワ22:50発 + 成田空港18:35着	午前、■マウォポルスカ南部の木造聖堂群の中からリブニツア・ムロヴァナにある○聖レオナルド聖堂へご案内し、花模様が可愛らしい家並みのザリピエ村へ。 午後、クラコフ空港へ。 夜、航空機にてワルシャワへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。【機中泊】(機中泊) 朝夕機	
10		午夜、成田空港に到着後、解散。 機□□	

\*日程表の時刻は、成田空港発着のLOTポーランド航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)利用航空会社によっては発着時刻が異なるため、観光の一部を翌日にご案内する場合があります。

(注2)鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。

(注3)美術館の作品は貸し出しなどの理由でご覧いただけない場合がございます。

(注4)アウシュビッツの観光に参加を希望されない方は、クラコフでの自由行動となります。その際のご返金はございません。

## ご旅行条件とご注意

■最低催行人員: 10名様 ■食事: 朝食7回、昼食7回、夕食6回 ■添乗員: 成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間: 帰国時3か月以上 ■パスポート査証未使用欄: 2ページ以上必要

## ご宿泊ホテル

- グダニスク: ホテル・ハンザまたはホリディ・イン  
いずれも散策に便利な立地のホテルです。
- ワルシャワ: ソフィテル・ワルシャワ・ヴィクトリア
- クラコフ: グランド・ホテル・クラコフ  
旧市街の中心である中央広場まで徒歩1分と抜群の立地を誇るホテル。3連泊はのんびりとお過ごしください。

\*バスチア付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーモード」増加により、シャワーモードとなる場合がございます。

# 珠玉の中欧 ウィーンからブダペストへ ハプスブルクの美しい道 ハンガリー中世街道を辿る旅 10日間



中欧屈指の美しい古都ブダペスト（イメージ）くさり橋まで徒歩数分のインターチェンタル・ブダペストに3連泊します

## ここに注目。旅のポイント

### ハンガリーを愛した皇妃エリザベートゆかりの場所を 巡ります

「ドナウの真珠」ブダペストでは、ハプスブルク帝国皇妃エリザベート（シシ）ゆかりの場所へご案内します。世界で最も美しいオペラ座の一つとも言われるハンガリー国立オペラ座では、下手袖のシシ専用席で何度も観劇を楽しんだと伝えられています。



ネオルネサンス様式の華やかな歌劇場は街のシンボルの一つです

### まるで屋根のない建築博物館 ショプロンの街歩きを楽しみます

います。昼食はシシお気に入りのエレガントな「カフェ・ジェルボー」にて。シシが愛した夏の離宮であるグドゥルー宮殿の展示からは彼女の波乱の人生とハンガリーへの愛情を感じられることでしょう。



上から見ると赤茶色の屋根が連なります（イメージ）



## ツアープランナーより

ハプスブルクのお膝元であるウィーンから、かつてオーストリア＝ハンガリー帝国の中心都市として君臨したブダペストへ。ウィーンでの芸術三昧に始まり、アイゼンシュタットとフェルトウードに残るエスティルハージ家の宮殿、ブダペストでは皇妃エリザベートが愛したオペラ座や夏の離宮グドゥルー宮殿へ。2つの美都を繋ぎながら、オーストリアとハンガリーの2国にまたがるハプスブルク家の栄華の足跡を辿っていきます。西暦1000年の建国からハンガリー王国が激動の歴史を辿る中、戦災を免れ中世の街並みを残す古都ショプロンにも宿泊し、多くのモダニズム建築が集まり発展したブダペストとは異なる街の雰囲気もお楽しみください。

## ハプスブルク家に仕えた芸術愛好家

### エスティルハージの2つの宮殿へ

ハプスブルク家に仕えたハンガリー貴族エスティルハージ家は芸術愛好家として名高く、ヨーゼフ・ハイドンを宮廷楽団の楽長に任命、フランスリストの支援にも力を注ぎました。アイゼンシュタットのエスティルハージ宮殿を拠点に、冬にはウィーンの



「ハンガリーのベルサイユ宮殿」とも呼ばれる豪華で壮大なフェルトウードのエスティルハージ宮殿（イメージ）



アイゼンシュタットのエスティルハージ宮殿  
旧市街の教会にはハイドンが眠ります

## ウィーン3連泊では 芸術鑑賞を楽しめます

ハプスブルク家の膝元、ウィーンの3連泊では充実のコレクションを持つ美術館や宮殿を訪ね、芸術鑑賞をお楽しみいただけます。国立図書館のバロック様式のホール「ブルンクザール」の美しさも圧巻です。



ハプスブルク家のコレクションが収蔵される  
美術史美術館

## ハンガリー王国の礎 世界遺産パンノンハルマ修道院

ハンガリー初代国王の父により996年に設立され、王国の礎として1000年以上ハンガリーの歴史を見守り続けたパンノンハルマの修道院。丘の周りには葡萄畑が広がり、修道士たちが昔と変わらずワイン造りにも力を入れています。



緑豊かな丘の上に佇むパンノンハルマ修道院（イメージ）

## 各地で立地の良いホテルを ご用意しました

### ■ ウィーン：ホテル・アム・コンツェルトハウス・Mギャラリー

ウィーン中心部、ウィーン響の本拠地コンツェルトハウスの近くに位置するホテル。国立オペラ座やケルントナー通りの入口まで徒歩15分ほどで、観光や散策にも便利です。



コンツェルトハウスにほど近い、散策にも  
便利なホテル

### ■ ブダペスト：インターチェンナル・ブダペスト

ドナウ河畔ペスト地区に建ち、くさり橋まで徒歩数分に位置する絶好のロケーションを誇るホテルです。アメリカンタイプの客室で機能的です。ドナウ川に面した客室をご用意しました。



ホテルの目の前にドナウ川沿いの景色が  
広がっています（イメージ）

### ■ ショプロン：ホテル・パラティヌス ※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めていますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーハンガリー」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、LOTポーランド航空、フィンエアー、日本航空  
ツアーコード：EM326T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田空港または羽田空港集合・10日間】 7月28日(月), 8月25日(月)	エコノミークラス利用 ¥675,000 ビジネスクラス利用 ¥1,255,000

(お一人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金￥110,000にて承ります)  
ビジネスクラス利用区間：【エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空利用の場合】日本～中東主要都市～ウィーン / ブダペスト～中東主要都市～日本区間に適用  
【上記以外の航空会社利用の場合】日本発着の国際線区間往復に適用  
燃油サーチャージ別途自安：¥66,000 : 11月1日現在

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000	付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:30発→	夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。 <b>（機中泊）□機</b>	
2	ドバイ 04:10着 08:55発→ ウィーン12:55着	航空機を乗り換え、ウイーンへ。 着後、●ペルヴェデーレ宮殿へ。クリムトの『接吻』など、ウイーン世纪末芸術をお楽しみください。（注1） その後、ホテルへ。 <b>[3連泊]（ウィーン）機機夕</b>	
3	ウィーン	午前、公共交通機関を利用し、●美術史美術館へ。ブリューゲルの作品など、ハプスブルク家が誇るコレクションをご覧いただけます。 <b>昼食は美術館内のカフェにてご用意しました。</b> 午後、自由行動。 <b>（ウィーン泊）朝</b>	
4	ウィーン	午前、徒歩にて王宮へ。●銀器コレクションや●シシ博物館、●皇帝の部屋と、ハプスブルク家が誇る栄華の数々をご覧ください。 ●国立図書館ブルンクザールも訪れます。 午後、自由行動。 <b>（ウィーン泊）朝夕</b>	
5	ウィーン09:00発→ アイゼンシュタット フェルトウード ショプロン17:00着	午前、アイゼンシュタットへ。着後、●エスティルハージ宮殿やハイドンの眠る●ペルク教会（ハイドン教会）を訪れます。 その後、フェルトウードへ。着後、●エスティルハージ宮殿を見学します。 夕刻、ショプロンへ。 <b>[2連泊]（ショプロン泊）朝夕</b>	
6	ショプロン	午前、徒歩にてショプロン旧市街の散策。○火の見塔、○中央広場へご案内します。 午後、自由行動。 夜、ご希望の方はワイン酒場にご案内します。 <b>（ショプロン泊）朝夕</b>	
7	ショプロン08:30発→ パンノンハルマ グドゥルー宮殿 ブダペスト17:30着	午前、バスにてパンノンハルマへ。 その後、シシが好んで訪れた●グドゥルー宮殿を訪ねます。 夕刻、ブダペストへ。宿泊は、「インターチェンナル・ブダペスト」のドナウ川に面した客室をご用意しました。 <b>[2連泊]（ブダペスト泊）朝夕</b>	
8	ブダペスト	終日、公共交通機関を利用して、ブダペストの市内観光へ。 午前、●国立オペラ座の館内ツアーにご案内します。 <b>昼食は、シシが愛したカフェ「ジエルボー」にて。</b> 午後、王宮の丘へ。 ●マーチャーシュ教会や●漁夫の砦にご案内します。 夕食は、ブダペスト随一のレストラン「グンデル」にて。 <b>（ブダペスト泊）朝夕</b>	
9	ブダペスト16:00発→ ドバイ23:20着	出発まで自由行動。（注2） 夕刻、航空機にてドバイへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 <b>（機中泊）朝□機</b>	
10	ドバイ02:40発→ 成田空港17:35着	夕刻、成田空港に到着後、解散。 <b>□機</b>	

\*日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便、または他の航空会社を利用する場合には、発着空港および時刻は異なります。

(注1)利用予定航空会社によっては発着時間が異なるため、2日目の観光を3日目、または4日にご案内する場合や、ウィーン滞在中の観光順序を入れ替えてご案内する場合があります。  
(注2)利用予定航空会社によっては発着時間が異なるため、自由時間はお取りできない場合があります。また、ブダペスト滞在中の観光内容を8日目と9日目に分けてご案内する場合があります。

## ご旅行条件とご注意

■ 少少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食7回、昼食5回、夕食5回 ■ 添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■ パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■ パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

## ブダペスト随一のレストラン「グンデル」での夕食

1894年創業、エリザベス女王をはじめ世界の著名人たちも訪れた高級レストランとして知られる「グンデル」。現在ハンガリー料理として知られる料理のいくつかこのレストランで生まれたというこの名店にて、ツアーファイナルのご夕食をお楽しみください。



グンデルにて洗練されたハンガリー料理をどうぞ

# 農牧民の優しい笑顔とヨーロッパ最後の中世が息づく カルパチア山麓の古都と ルーマニア郷愁の旅 10日間



ルーマニアのマラムレシュ地方。木造教会とともに暮らす子どもたち（イメージ）

## ここに注目。旅のポイント

ヨーロッパで最ものどかな村々に出会うマラムレシュ地方  
日曜ミサに合わせて訪ねます

カルパチア山脈の自然の城壁によって隔てられたマラムレシュ地方は、他では見られない中世來の独自の伝統文化、習慣が今も残ります。緑濃い山間に点在するオスマン帝国時代からの素朴な木造教会とともに農牧で暮らす村人たちは、日曜日にになると民族衣装の晴れ着に身を包み、熱心に祈りを捧げます。今回は、日曜日に合わせて訪問し、伝統的な

農村生活の一端を垣間見ていきます。



民族衣装を纏ったマラムレシュ地方の少女（イメージ）



時が止まったかのような「ヨーロッパの原風景」が広がるマラムレシュ地方（イメージ）



マラムレシュ地方の中世から残る素朴な木造教会群（イメージ）

## ツアープランナーより

知られざる国ルーマニア。「ヨーロッパ最後の秘境」とも呼ばれ、実は比類なき世界遺産の宝庫です。ハイライトは、北部山麓に広がる「木の国」マラムレシュ地方の木造聖堂の数々と農牧の民の素朴な暮らしづくり、ブコヴィナ地方に点綴する装飾修道院群、中世そのままのトランシルヴァニアの古都や古城など、おとぎ話のような風景が点在しています。これらを一度の旅で訪ね、ルーマニアの見どころをつぶさに訪ねるコースといたしました。2007年のEU加盟により、ホテルやレストランなどのインフラが整備されたことで、快適に旅をお楽しみいただけるようになりました。魅力溢れるルーマニアへ、どうぞお出掛けください。

## トランシルヴァニア地方に点在する個性的な町と城

古くからドイツ人入植者が多く、他の東欧の町々とは印象が大きく異なるトランシルヴァニア地方。中世の趣がそのまま残る古都シギショアラは、英国人作家ストーカーの「吸血鬼ドラキュラ」のモデルとなった、フランシス・ダラキア（オスマントルコ帝国と戦ったルーマニアの英雄）が生まれた町。（今回は生家を改装したレストランで昼食をご用意）また、

ルーマニア第二の都市ブラショフ近郊のドラキュラ城のモデルとなったブラン城も訪ねます。



中世そのままの姿が残るシギショアラ旧市街（イメージ）



ドラキュラのモデルとなったブラン城（ブラン城）（イメージ）

## 心が明るくなる「陽気な墓」（マラムレシュ地方）

色彩豊かな墓標は一見すると不思議な光景にさえ見えるかも知れませんが、故人の生前の暮らしづくりを象徴する絵柄を描き、詩を添えることで故人の人生の最高の瞬間を切り取るという意味合いを持つ、明るく前向きなマラムレシュ気質を象徴する墓です。



サパンツァ村の「陽気な墓」（マラムレシュ地方）

## 外壁を埋め尽くす Fresco画。

### 中世ルーマニア文化の結晶「5つの修道院」

カルパチア山脈とプルト川に囲まれたブコヴィナ地方は、古くから様々な民族が行き交い、独特の文化が生まれました。それは外壁に色鮮やかに描かれた修道院の Fresco 画にも表れています。15～16世紀、かつてのモルドバ公国であったこの地に花開いた、中世ルーマニア文化の結晶ともいべき修道院群（別名「彩色教会」）の中でも、特に保存

状態が良く、世界遺産に登録される5つの修道院をご案内します。



世界遺産「5つの修道院」のひとつ、スチエヴィツァ修道院

## ルーマニアの郷土料理は、家庭的で素朴な味付けが特徴です

サルマーレ（ルーマニア風ロールキャベツ）や煮込み料理といった家庭料理が中心で、素朴で控えめな味付けが好評です。歴史的建造物を利用したレストランでの食事もご用意しました。



郷土料理のサルマーレ（ルーマニア風ロールキャベツ）（イメージ）

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、LOT ポーランド航空、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、ブリティッシュエアウェイズ、日本航空 ツアーコード：EC016T 集合・日数・出発日		旅行代金
【羽田または成田空港・10日間】 7月8日(火), 8月19日(火)	エコノミークラス利用 ¥545,000	ビジネスクラス利用 ¥1,125,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります) ビジネスクラス利用区間：【ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空の場合】東京～中東主要都市～ブルガリア往復の区間に適用 【上記以外の航空会社の場合】日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥74,500 : 11月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し備条件がございますので各支店へお問い合わせください
----------	--	-----------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:55発→	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。 <b>(機中泊)</b> □□機	
2	イスタンブール 05:10着 06:50発→ ブルガリア 08:10着 シナイア → ブラン城 18:30着	航空機を乗り換え、ブルガリアへ。 着後、「カルパチアの真珠」と謳われるシナイアへ。17世紀の●シナイア僧院、1873年創建の夏の離宮●ペレシュ城を見学します。 夕刻、12世紀に遡る古都ブラン城へ。 <b>(ブラン城泊)</b> 機場	
3	ブラン城 → シギショアラ 17:00着	午前、トランシルヴァニア地方に残る中世要塞教会の村落ブレジェメル村を訪ね、●ブレジェメル教会を見学します。 その後、ドラキュラのモデルとなったブラン城へ。 夕刻、中世の面影を残す古都シギショアラへ。 <b>[2連泊]</b> (シギショアラ) 朝昼夕	
4	シギショアラ 【旧市街さんぽ】	午前、9つの塔と城壁に囲まれた世界遺産の要塞都市、シギショアラの旧市街散策へ。 ●武器博物館、○毛皮商人の塔、○仕立て屋の塔へご案内します。 昼食は、ドラキュラのモデルになったブラン城へ。 午後、自由行動。石畠の路地のぶらぶら歩きなどでお過ごしください。 <b>(シギショアラ泊)</b> 朝昼夕	
5	シギショアラ 08:00発→ クルージ・ナポカ → シゲトウ・マルマツイエイ 18:30着	午前、カルパチア山脈を北上し、マラムレシュ地方へ。途中、オーストリア・ハンガリー帝国時代の面影を残すクルージ・ナポカに立ち寄り、旧市街の散策。 その後、マラムレシュ地方の拠点シゲトウ・マルマツイエイへ。 <b>(シゲトウ・マルマツイエイ泊)</b> 朝昼夕	
6	シゲトウ・マルマツイエイ 08:30発→ グラ・フモールルイ 16:30着	午前、マラムレシュ地方の世界遺産の村々を訪ねます。日曜日の教会ミサに集う素朴な村人たちと出会えるかもしれません。 午後、ブコヴィナ地方の拠点グラ・フモールルイへ。 <b>[2連泊]</b> (グラ・フモールルイ泊) 朝昼夕	
7	グラ・フモールルイ 08:30発→ 世界遺産「5つの修道院」	終日、ルーマニアの旅のハイライトのひとつ、外観の16世紀のフレスコ画も印象的な、■●「5つの修道院」を観光します。 <b>(グラ・フモールルイ泊)</b> 朝昼夕	
8	グラ・フモールルイ 08:30発→ スチャバ駅 12:45発→ ブルガリア 19:15着	午前、モルドバ公国として栄えた古都スチャバへ。 旧市街の散策にご案内します。 午後、鉄道にてブルガリアへ向かいます。(注1) <b>(ブルガリア泊)</b> 朝昼夕	
9	ブルガリア 21:40発→ イスタンブール 23:10着	午前、自由行動。(注2) 午後、ブルガリアの簡単な車窓見学。早めの夕食後、空港へ向かいます。 夜、航空機にてイスタンブールへ。 <b>(機中泊)</b> 朝□機	
10	イスタンブール 00:00発→ 羽田空港19:20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。 <b>機機□</b>	

※日程表の時刻は羽田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。ターキッシュエアラインズの成田空港発着便または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。  
(注2)利用航空会社によっては発着時刻が異なるため、自由行動の時間はお取りできない場合がございます。また、ブルガリアの観光は日時を入れ替えてご案内する場合があります。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上 ■パスポート査証未使用枚数：2ページ以上必要

## ご宿泊ホテル

- ブラン城：コスモ・ブラン城・ホテル
- シギショアラ：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・シギショア・カヴァレルまたはカサ・ワーグナー・シギショア
- シゲトウ・マルマツイエイ：ホテル・グラディナ・モリイ
- グラ・フモールルイ：ベスト・ウェスタン・ブコヴィナ
- ブルガリア：インターチェンジ・アネ・パレス



※ブルガリア以外はシャワーのみの客室となり、また空調設備（冷房）がございません。あらかじめお含みおきください。

※ブルガリアではバスケット付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



外壁に聖書の物語がぎっしりと鮮やかに描かれたスチエヴィツァ修道院